

令和4年度 教育要覧

夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち

# にかほ市の教育

にかほ市教育委員会



# にかほ市の概要

## 1 位置

にかほ市は、秋田県南西部に位置し、由利本荘市に接する東端が東経140度03分57秒、日本海に接する西端が139度52分24秒、南端は山形県遊佐町に接し、北緯39度14分07秒である。

## 2 面積・人口

にかほ市の面積は、241.13km<sup>2</sup>で、秋田県内においては、15番目の大きさの面積を有する。

人口は、23,323人（令和4年3月31日現在）で、9,356世帯となっている。

## 3 地勢

にかほ市は、南東に鳥海山、西に日本海を臨む山と海に抱かれた地域で、東西に約17km、南北に約23kmの範囲に広がり、鳥海山の山すそが海岸近くまで延び、海岸部の平野部に人口が集中している。土地の利用状況を地目別にみると、森林原野が約69%を占め、農用地が約15%、宅地が3%となっている。

## 4 気象

にかほ市は、気候区からみると、亜寒帯に属しているが、近くを対馬海流が通っている影響を受け、一般的に気温が高く、秋田県内においても最も温暖で降積雪量の少ない地域である。



# にかほ市市民憲章

わたしたちは 鳥海山と日本海に象徴される雄大で美しい自然にいだかれた歴史と文化の香り高いまちに住むにかほ市民です

一人ひとりの夢が実現できる 豊かで元気なまちをつくるために この憲章を定めます

- 郷土を愛し 人と自然が調和した潤いのあるまちをつくります
- 伝統と文化を重んじ 敬いの心が通いあう温もりのあるまちをつくります
- 視野を世界に広げ 共に知恵を出しあい学びあうまちをつくります
- 働く喜びにあふれ 生き生きと活気に満ちたまちをつくります
- 希望と未来を語りあい 進んで参加する市民協働のまちをつくります



## 市の木 むら杉

貴重な天然スギ林を形成するムラスギは、学術的価値が高く市の宝として守り育てるべき木で、秀峰鳥海山に抱かれたにかほ市を象徴する木である



## 市の花 ねむの花

市内に多く生育するネムは、松尾芭蕉『きさかたや』の句にも詠まれ、県内で最も温暖な気候条件にあるにかほ市を象徴する花である



## 市の鳥 海鷗 (うみう)

市内の海岸に生息するウミウは、大須郷海岸に本州日本海側としては唯一の繁殖地を有し、豊かな環境と生態系を有するにかほ市を象徴する鳥である



## 市の魚 鱈 (たら)

掛魚 (かけよ) まつりで知られるタラは、人々と日本海との関わりの歴史を有し、独特の文化を伝承するにかほ市を象徴する魚である

# 目 次

<b>I 教育行政</b>	
1 教育委員会 .....	1
2 教育委員会組織図 .....	2
3 教育財政 .....	3
<b>II 教育の基本理念</b>	
1 教育の基本理念 .....	4
<b>III 学校教育</b>	
1 学校教育 .....	6
2 小学校・中学校一覧 .....	8
3 小学校・中学校施設概要 .....	9
4 学校給食 .....	10
5 教育研究所 .....	11
<b>IV 生涯学習</b>	
1 生涯学習 .....	13
2 仁賀保公民館 .....	15
3 金浦公民館 .....	16
4 象潟公民館 .....	17
5 仁賀保勤労青少年ホーム .....	18
6 図書館 .....	19
<b>V 文化財</b>	
1 文化財保護 .....	20
2 文化財一覧 .....	21
3 象潟郷土資料館 .....	24
<b>VI 教育施設</b>	
1 フェライト子ども科学館 .....	25
2 白瀬南極探検隊記念館 .....	26
<b>VII 各課・施設の委員一覧</b> .....	27
<b>VIII 各課・施設の連絡先一覧</b> .....	30

# I 教 育 行 政

# 1 教 育 委 員 会

1 所在地 〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字南金浦49番地2

2 電 話 (0184) 38-2259 (教育委員会教育総務課)

F A X (0184) 38-2252 (教育委員会教育総務課)

3 交 通 J R羽越本線 金浦駅から徒歩5分

## 4 教育委員

職 名	氏 名	住 所	任 期
教 育 長	齋 藤 光 正	由利本荘市二番堰5-3	R2.12.10~R5.12.9
職務代理者	佐々木 郁 子	にかほ市象潟町字中橋町79	H30.12.1~R4.11.30
委 員	小 松 雅 子	にかほ市平沢字八森24-3	R1.12.1~R5.11.30
委 員	伊 藤 知	にかほ市金浦字塩焚浜42-22	H30.9.1~R4.8.31
委 員	佐 藤 道 彦	にかほ市象潟町字四丁目塩越231	R2.12.1~R6.11.30



教 育 長

齋 藤 光 正



職 務 代 理 者

佐 々 木 郁 子



委 員

小 松 雅 子



委 員

伊 藤 知



委 員

佐 藤 道 彦

## 2 教育委員会組織図

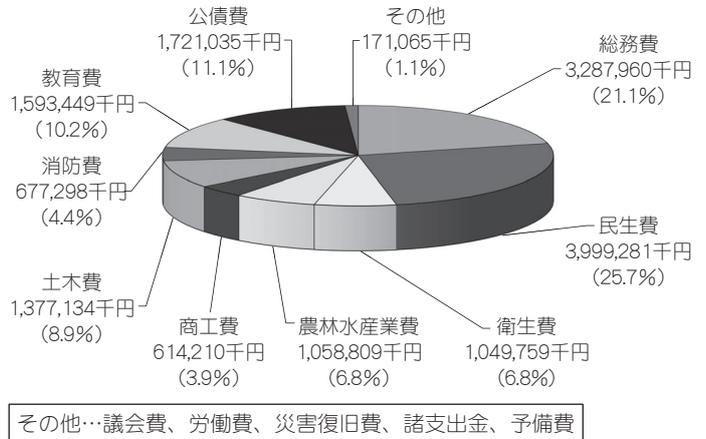


# 3 教 育 財 政

## 令和4年度一般会計歳出予算（当初）

(単位：千円)

款	予算額	款	予算額
議会費	127,562	土木費	1,377,134
総務費	3,287,960	消防費	677,298
民生費	3,999,281	<b>教育費</b>	<b>1,593,449</b>
衛生費	1,049,759	災害復旧費	1,359
労働費	12,142	公債費	1,721,035
農林水産業費	1,058,809	諸支出金	2
商工費	614,210	予備費	30,000
		<b>合計</b>	<b>15,550,000</b>



(単位：千円)

項目別内訳	予算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
<b>教育総務費</b>	<b>211,887</b>	<b>753</b>	<b>0</b>	<b>51,222</b>	<b>159,912</b>
教育委員会費	1,989				1,989
事務局費	102,862	45			102,817
教育助成費	75,117	522		23,888	50,707
英語指導助手招致費	11,947			11,947	0
教育研究所費	19,972	186		15,387	4,399
<b>小学校費</b>	<b>230,273</b>	<b>285</b>	<b>0</b>	<b>88,644</b>	<b>141,344</b>
学校管理費	143,348			32,839	110,509
教育振興費	48,438	285		37,363	10,790
学校給食費	38,487			18,442	20,045
<b>中学校費</b>	<b>193,356</b>	<b>168</b>	<b>8,400</b>	<b>65,474</b>	<b>119,314</b>
学校管理費	118,005		8,400	19,801	89,804
教育振興費	39,254	168		29,907	9,179
学校給食費	36,097			15,766	20,331
<b>社会教育費</b>	<b>542,859</b>	<b>3,334</b>	<b>128,800</b>	<b>41,398</b>	<b>369,327</b>
社会教育総務費	78,232	797		1,299	76,136
公民館費	45,850		3,800	789	41,261
図書館費	125,702		86,300	146	39,256
青少年ホーム費	98,344		33,300	1,789	63,255
フェライト子ども科学館管理費	61,139			9,899	51,240
白瀬南極探検隊記念館管理費	56,630		5,400	3,792	47,438
文化財保護管理費	76,962	2,537		23,684	50,741
<b>保健体育費</b>	<b>415,074</b>	<b>230</b>	<b>65,100</b>	<b>110,750</b>	<b>238,994</b>
保健体育総務費	60,502	230		3,698	56,574
運動施設管理費	83,563			11,114	72,449
海洋センター管理費	121,511		54,400	35,371	31,740
給食センター費	149,498		10,700	60,567	78,231
<b>合計</b>	<b>1,593,449</b>	<b>4,770</b>	<b>202,300</b>	<b>357,488</b>	<b>1,028,891</b>

## Ⅱ 教育の基本理念

# 1 教育の基本理念

「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち」

ふるさとに学び、ふるさとにかかわる教育の推進  
～人と文化を育む教育体制の充実～

## 1 知・徳・体の調和のとれた子どもの育成

- (1) 基礎学力の向上を図り、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。また、児童生徒一人ひとりのよさや可能性を伸ばす多様な教育を推進することで、身に付けた力を活かしてさらに高まろうとする子どもを育てる。
- (2) ふるさとの自然や歴史、伝統文化、産業等を生かした教育活動の充実を図る。また、様々な人と触れ合うことを通してコミュニケーション能力を育成し、ふるさとを愛し、思いやりの心を持ち、心豊かに生き生きと活動する子どもを育てる。
- (3) 心と体を鍛え、生きることへの充実感を味わわせることで、自分の生き方に対する自信をもたせる。また、健康と食に関する教育を推進することによって、健やかな心と体をつくり、明るく元気でたくましく生き抜く子どもを育てる。
- (4) 社会性や自立心といった望ましい人間形成を図る。また、自分のよさを理解し、働くことの喜びを体得しながら、大いなる夢や目標に向かって努力する子どもを育てる。



しかぜコンサート (平沢小)



いもほり (金浦小)



院内油田見学 (院内小)



車椅子バスケットボール体験 (象潟小)

## 2 多様な学習機会の提供

- (1) 市民の広範で多様かつ高度化する学習ニーズに対応するために、学習支援者の養成や学習相談体制の充実を図り、生涯にわたり学び続けることができる環境づくりを推進する。
- (2) 有意義な生涯学習を推進するために、学校や郷土資料館、科学館、図書館、公民館等の連携を強化し、各施設や資料の活用を推進するとともにインターネットによる図書貸出等のサービスを行う。
- (3) 地域の特徴に合わせた学習内容の充実を図るために、地域の意欲ある人材を活用し、ふるさとに学び、ふるさとにかかわる多様な学習の機会を増やす。

## 3 伝統文化の保存・継承

- (1) 伝承芸能祭の開催、伝統行事の記録とライブラリー化、地域に残る文化遺産の調査、埋蔵文化財の発掘等に努め、地域に根ざす伝統文化を保存・継承する。
- (2) 芸術文化団体の活動を支援するとともに、市民の理解が深められるような優れた芸術・文化にふれる機会の提供に努める。



魁桜祭（金浦中）



運動会（象潟中）



タブレットの活用（仁賀保中）

# III 学校教育

# 1 学 校 教 育

## 1 学校教育の目標

「夢をもち、心豊かで、元気な子どもの育成」

～「活かす力」を育む学校教育の推進～

学校教育目標の主題は、にかほ市のまちづくり基本理念である「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち」をもとに、副題はにかほ市の特色や市内各小・中学校の児童生徒の実態をもとに設定したものである。

## 2 目指す子ども像

- 自分のよさを理解し、大いなる夢をもち、目標に向かって努力する子ども
- 郷土を愛し、思いやりの心をもち、心豊かに生き生きと活動する子ども
- 健康な心と体をもち、明るく元気で、たくましく生き抜く子ども

## 3 「活かす力」を育む学校教育の推進

### (1) にかほ市の特色から

本市には他に誇れる豊かな自然が数多く存在している。産業も、これらの自然の恵みを十分に受けて発展し、先端科学技術を駆使した世界規模の企業も本市の産業基盤となっている。本市はまさに自然と科学技術のまちである。このような地域の特色をこれからどのように生かしていくのかということは、私たち市民に与えられた課題であり、言い替えれば大きな夢でもある。学校教育の中でも、地域の豊富な教育資源や人材の活用を積極的に図りながら、本市の特色を生かした教育を一層進めていくことが必要である。

### (2) 各小・中学校の実態から

市内の各小・中学校では、規則正しい生活習慣や家庭学習の習慣化、学習活動における約束の徹底指導、学力向上に向けた様々な指導方法の工夫改善がなされ、知識・技能に関する力は確実に身に付いてきている。豊かな心の教育も推進され、児童生徒の思いやりの心や柔らかな感性も育っている。文武両道に向けて、児童生徒のチャレンジする姿が見られ、各種スポーツ大会及びコンクール等において良い結果を残している。

学習意欲の面においては、継続的な課題を残している。各種調査において、「勉強は大切だ」と答える児童生徒は、平均値を上回っているものの、「勉強が好きだ」と答えている児童生徒は、ここ数年平均値を下回っている。このような状況を改善するために、学んだことが次の学習や実生活の中で活用できるという実感を伴っていく必要がある。そのため、問題解決的な学習をさらに充実したものにすることはもちろんのこと、学習過程の中に確認問題を解いたり、活用場面を意図的に設定したりして、「わかった」「できた」という思いを高めていく。

令和3年度から児童生徒一人一人に貸与されたタブレット端末の効果的な活用を推進していく。GIGAスクール推進校を核とした研修を充実し、新たに配置されるICT支援員と情報教育支援員が連携をとり、日常的なICT活用を促進し、児童生徒の多様な学びをサポートしていくことにより、「活かす力」をより確かなものにしていく。

### (3) 「活かす力」

- I よりよく生きるための基礎となる力
- II 基礎となる力をもとにさらに高まろうとする力
- III 基礎となる力を活かし、応用・発展させる力

「活かす力」とは、「基礎となる力を活かし、応用・発展させる力」（思考・判断・表現）であると捉えている。すなわち、「よりよく生きるための基礎となる力」（知識・技能）を土台にしながら、「基礎となる力をもとにさらに高まろうとする力」（主体的に学習に取り組む態度）を引き出すことで、「活かす力」が生み出されてくるものである。そして、この3つの力がさらに相互に作用することで、より高次の「活かす力」へと高まっていくものである。

## 4 学校教育の重点

### (1) 心豊かで創造的に生き抜く力を育む

- ①ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実
- ②道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の充実
- ③小中連携、小中一貫教育の推進
- ④読書活動の充実、読書環境の整備と充実

### (2) 基礎学力の定着と学んだことを活かす力の育成をめざす

- ①タブレット端末を活用した学習の推進  
(モデル校を核とした研修の充実、ICT支援員・情報教育支援員の活用、他機関との連携)
- ②理科、算数・数学、英語教育の充実  
(教育専門監・教育指導員・外国語活動支援員の活用と指導の充実)
- ③外国語指導助手事業等による外国語活動や英語教育の充実
- ④教職員の授業力向上(教職員研修、授業研究会等)
- ⑤にかほ地域学の充実と発信  
(郷土の偉人や歴史等に学ぶ学習、にかほジオ学、防災教育、プログラミング学習等)
- ⑥特別支援教育への支援  
(学校生活・学習サポート事業と早期からの教育相談の充実)
- ⑦学習状況調査の活用(分析及び対策検討)
- ⑧NRT、Q-U等諸調査の共通実施と分析及び対策検討
- ⑨市内教育施設(フェライト子ども科学館、白瀬南極探検隊記念館、象潟郷土資料館、TDK歴史みらい館等)を活用した学習活動の推進
- ⑩宮城県松島町や近隣市町との教員研修交流の実施

### (3) 地域社会に開かれた信頼される学校づくりを推進する

- ①学校支援活動の充実
- ②コミュニティ・スクールの推進と活動支援

### (4) 健康でたくましい心と体を育成する

- ①食育の充実と体力向上への取り組み(地産地消食育事業の推進)
- ②いじめ・不登校児童生徒ゼロを目指す取り組みの充実(関係機関との連携等)
- ③防災教育を核とした安全教育の推進(防災教育副読本の活用促進)

## 2 小学校・中学校一覧

(令和4年4月1日現在)

### (1) 小学校

学校名	校長名	所在地	電話	児童数	学級数	学校教育目標
平 沢 小 学 校	大須賀 博	平沢字 画書面37-1	35-2406	301	13	夢に向かって高め合い、たくましく 生きる子どもの育成 ～かしこく やさしく たくましく～
院 内 小 学 校	阿部 道	小国字 郷ノ町85	36-2154	112	8	夢に向かって学び、 共に伸びゆく院内の子
金 浦 小 学 校	伊藤 剛喜	金浦字 背長森39	38-2055	144	9	浜っ子よ、大海をめざせ！ ～「自立できる力」の基礎の育成～ 校訓「共生、自主、挑戦」
象 潟 小 学 校	佐藤 健	象潟町字 妙見下77-2	43-2334	370	15	ふるさとに学び、夢に向かって 努力する子どもの育成 ～かしこく ゆたかに たくましく～

### (2) 中学校

学校名	校長名	所在地	電話	生徒数	学級数	学校教育目標
仁 賀 保 中 学 校	阿部 徳之	院内字 ヒシカタ40	36-2121	216	9	ゆたかに たくましく 「温」と「厳」の指導のもとに、 学力保障と成長保障
金 浦 中 学 校	佐藤真二郎	金浦字 谷地中30-3	38-2355	74	5	自ら学び 心豊かで 心身ともにたくましい生徒の育成 ～金中五開を通して～
象 潟 中 学 校	村上 道夫	象潟町字 屋敷田108	43-2009	205	9	人間性豊かで、実践力に富む生徒の育成 「自主」「協力」「奉仕」

### 3 小学校・中学校施設概要

(令和4年4月1日現在)

#### (1) 小学校

学校名	校地面積 (㎡)			建物面積 (㎡)			校舎 建築年度	屋内運動場 建築年度
	建物敷地	屋外運動場	その他	校舎	屋内運動場	その他		
平 沢 小 学 校	8,081	18,753	10,266	7,008	1,383	787	S 63. 7	S 46.10
院 内 小 学 校	4,878	10,703	3,257	2,381	563	43	S 40.11	S 40.11
金 浦 小 学 校	12,430	16,650	18,907	4,373	1,169	385	H16. 2	H16. 2
象 潟 小 学 校	5,069	9,547		6,262	990	64	S52.5北校舎 S62.3南校舎	S 62.11

#### (2) 中学校

学校名	校地面積 (㎡)			建物面積 (㎡)			校舎 建築年度	屋内運動場 建築年度
	建物敷地	屋外運動場	その他	校舎	屋内運動場	その他		
仁 賀 保 中 学 校	36,204	31,505	4,100	7,711	2,133	1,141	H21.12	H21. 3
金 浦 中 学 校	17,585	18,300	139	2,867	1,132	517	S 54.12	S 54.12
象 潟 中 学 校	33,812	12,966		7,279	2,331	459	H20. 2	H19. 3

# 4 学 校 給 食

## 1 運営方針

成長期にある児童生徒の健康の保持増進と、望ましい食習慣の形成を図ることにより、食文化の伝承や食育の充実を図る。

## 2 重点目標

- (1) 食育の推進による望ましい食生活の形成
  - ① 生きた教材としての学校給食の推進（「ふるさとの味 食育事業」の活用）
  - ② 栄養教諭・学校栄養職員の専門性を活用した授業展開の工夫
  - ③ 食に関する年間指導計画の活用
- (2) 関係職員の資質向上による食に関する指導の充実及び個別指導
  - ① 栄養教諭・学校栄養職員の研修会への参加及び学校給食調理員研修会の開催
  - ② 本荘由利学校給食研究協議大会への参加
- (3) 学校給食運営の充実による衛生管理の徹底及び食環境の改善
  - ① 学校給食衛生管理基準の遵守
  - ② 衛生管理に関する研修会の実施
  - ③ 給食施設の改善及び整備

## 3 給食調理場・調理室

(令和4年4月1日現在)

施設名	学校名	給食人員(人)		1食の給食費(円)	調理員の配置
		児童・生徒	職員		
平沢小学校	平沢小学校	301	36	275円	調理員 2名 臨時調理員 2名
仁賀保中学校	仁賀保中学校	216	36		小学生 調理員 2名 臨時調理員 3名
金浦学校給食共同調理場	院内小学校	112	22	中学生 315円	調理員 1名 臨時調理員 5名
	金浦小学校	144	29		
	金浦中学校	74	23		
象潟学校給食共同調理場	象潟小学校	370	35	315円	調理員 2名 臨時調理員 6名 施設管理・配送 2名 アレルギー対応 1名
	象潟中学校	205	49		

※ 一週間の給食実施回数 5日(米飯は3日)

## 5 教育研究所

### 1 運営方針

- (1) 市内小・中学校の教育の充実を図るため、学校教育に関する諸調査・研究及び教職員の資質向上に役立つ研修等を行う。
- (2) 教育研究所運営委員をはじめ、各小・中学校教職員の協力を得て、諸事業の企画と円滑な運営に努める。

### 2 研究の視点

- (1) 研究主題 「活かす力」を育む学校教育の推進  
～ 基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動の工夫 ～
- (2) 研究の視点
  - ①基礎的・基本的な知識及び技能を習得するために、問題解決的な学習を展開するとともに、反復練習等の繰り返し学習、思考力や表現力等の育成のための観察・実験やレポートの作成、論述、数量や図形に関する知識・技能を実際の場面で活用する活動等を行う時間を十分に確保する。
  - ②総合的な学習の時間や発展的な学習において、課題解決的な学習や探究的な活動を行う。
  - ③到達度の判断基準を盛り込んだ評価基準を設定し、個々の学習状況を具体的な児童生徒の姿で把握する。
  - ④各教科のねらいに沿った言語活動を効果的に取り入れ、思考力・判断力・表現力の基盤となる言語能力を育成する。
  - ⑤言語活動や体験活動を充実させることで、他者、社会、自然・環境との関わりを深め、これらと共に生きる自分への自信をもたせる。
  - ⑥児童生徒が学習内容を確実に身に付けることができるように、個別指導、グループ別指導、繰り返し指導、学習内容の習熟に応じた指導、興味・関心等に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習などを取り入れた指導、個に応じた指導（教師間の協力的な指導など指導方法や指導体制の工夫改善）の充実を図る。
  - ⑦英語や漢字、数学、歴史などの各種外部検定への取組等具体的な目標を設定する。

### 3 教育研究所に設置する委員会

- 教育研究所運営委員会（校長会代表1名、教頭会代表1名、各小・中学校代表1名）
- 情報教育推進委員会（各小・中学校代表1名、情報教育支援員3名）
- 特別支援教育関係事業等運営委員会（特別支援学級担任）

#### 4 事業計画

期 日	事 業 名
4月26日（火）	第1回教育研究所運営委員会
5月9日（月）	第1回特別支援教育関係事業等運営委員会
5月11日（水）	第1回情報教育推進委員会
6月2日（木）	第2回特別支援教育関係事業等運営委員会
6月22日（水）	第2回情報教育推進委員会
6月23日（木） ～24日（金）	なかよし宿泊学習（特別支援学級児童生徒対象）
6月30日（木）	第2回教育研究所運営委員会
7月25日（月）	にかほ市夏季教職員全体研修会
7月27日（水）	N R T結果分析検討会
8月5日（金）	にかほ市初任者研修
9月1日（木）	第3回特別支援教育関係事業等運営委員会
10月11日（火）	なかよし交流会（特別支援学級児童生徒対象）
11月8日（火）	にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会（金浦中）
11月11日（金）	にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会（平沢小）
12月1日（木）	県学習状況調査共同採点（中学校）
12月2日（金）	県学習状況調査共同採点（小学校）
2月1日（水）	第3回情報教育推進委員会
2月2日（木）	第4回特別支援教育関係事業等運営委員会
2月24日（金）	第3回教育研究所運営委員会
2月 末	研究紀要第17集発行

# IV 生涯學習

# 1 生涯学習

## 基本理念

### 自ら学び・自ら参画する環境づくり

#### 1 運営方針

- (1) 市民一人一人が健康で生きがいと潤いのあるライフスタイルを確立するために、成人から高齢期のあらゆる世代に、生涯学習に対する関心を高める多様な学習機会の提供と学習内容の充実を図り、生涯にわたり学び続けることができる環境を整備する。
- (2) 高度な知識と技能を有する地域人材を有効に活用し、多様化・高度化する学習ニーズに応える。合わせて地域人材の育成にも力を入れる。
- (3) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくため、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館や学校や関連行政機関等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実を目指す。

#### 2 重点目標

- (1) 多様な学習機会の提供と充実による豊かな生涯学習社会の構築
  - ①新たな知識や技術を学ぶ楽しさや喜びを体験できる多様な学習機会の提供
  - ②市民の学習ニーズや生活スタイルに配慮した学習機会の提供
  - ③学習の成果を地域社会に還元できる循環型社会の構築による生涯学習の推進
- (2) 郷土を愛する心と自立心の高い子どもの育成
  - ①地域の自然と歴史、文化等を学習資源として活用し、郷土を愛する子どもを育成
  - ②自主性と協調性を養い、感性和創造力の豊かな子どもを育む体験学習の充実
  - ③若年層が事業に参加する機会を設け、成人期に至るまで生涯学習事業に参加しやすい環境の整備
- (3) 学校・家庭・地域等の相互連携による家庭の教育力向上
  - ①学校・家庭・地域それぞれの役割と責任の自覚をもとにする相互の連携協力による家庭の教育力の向上
- (4) 地域ぐるみで子どもを育む地域の教育力の向上
  - ①放課後子ども教室事業等への地域住民参画による、地域で子どもを育む住民意識の醸成
  - ②『地域の子どもは地域で守り育てる』を理念に活動展開する青少年育成市民会議の支援
- (5) 青少年の学習活動支援による生涯学習人口の増大と人材育成
  - ①青少年対象の学習プログラム作成と実施による公民館の利用促進と生涯学習人口の増大
  - ②地域コミュニティの活性化と地域振興の中核的役割を担う人材の育成
- (6) 高齢者が生きがいを感じられる学習活動等の推進
  - ①高齢者学級（仁賀保:むらすぎ学園、金浦:福寿大学、象潟:白寿大学）の学習内容の充実
  - ②学級間及び多世代との交流促進
  - ③豊富な知識と経験を地域社会に還元する機会の提供

### 3 事業計画

#### ☆主催事業

期 日	事業名	事業内容	備考（会場等）
4月～	家庭教育支援 チーム 「ほんわっか」	家庭でのコミュニケーション問題や保護者の悩みなどの解消のため、地域とのつながりや専門機関との橋渡しなど家庭教育を支援する。	公民館・学校等
5月～	子育てサークル 事業 「まんまある」	乳幼児を抱え外出しづらい保護者らに、臨時託児所つきの情報交換などのサークル活動的な学習機会を提供し、あわせて育児環境の整備を図る。	公民館等
8月6日(土)	奥の細道象潟 全国俳句大会	奥の細道紀行目的地の一つであったという特性を活かし、文化性の高い教材に小中学生が触れる機会を創出しながら、市のPRと交流人口の拡大を図る。	道の駅象潟 「ねむの丘」
10月	市民文化祭2022	・発表部門（音楽祭・芸能祭） 10/22、10/23 ・展示部門（作品展示・体験コーナー等） 10/28～10/30	公民館・金浦勤労青少年ホーム・仁賀保勤労青少年ホーム・象潟体育館
1月8日(日)	にかほ市 二十歳を祝う会 (仮称)	大人としての自覚を促す契機として新成人の門出を祝う記念式典を実施し、あわせて、新成人当事者が準備・実施等に参画し、携わることで協働の意識づくりを図る。	市内ホテル



「まんまある」事業の様子



文化祭子ども部門展示の様子

## 2 仁賀保公民館

### 1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実状に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくことを重要視し、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実に努める。

### 2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 学校・家庭・地域の連携の確立による次世代を担う子どもの育成
- (3) 女性の活躍促進のため、女性団体等の計画的な活動の推進と婦人学級の活動助成
- (4) 各種講座の学習や地域交流の活動拠点に対応した施設・設備の点検及び整備

### 3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4月～3月	高齢者教育	むらすぎ学園	60歳以上の希望者 講演会・創作活動等 年10回開催
5月～2月	成人・一般教育	公民館講座	①元気のでる古典講座(年4回) ②季節を彩る布飾り(年3回) ③にかほ再発見!自然観察会(年3回) 象潟公民館と共催事業 ④はじめての終活講座(年2回) ⑤カラダほぐし!講座(年3回) ⑥料理講座(年3回) ⑦パソコン講座活用編(年6回) ⑧ダンスエクササイズ講座(年3回) ⑨多肉植物寄せ植え講座(年3回) ⑩魚のさばきかた講座(年1回) ⑪ボードゲーム講座(年3回) ⑫親子自然観察会(年1回) 象潟公民館と共催事業
6月～2月	青少年教育	キッズユートリック	小学1～6年生対象 レクリエーション、創作活動、校外学習など(年10回程度)
4月～2月		キッズ・まもーる	小学校のPTA開催時に保護者を待つ子どもを対象に行う放課後子ども教室
1月		子どものつどい	小学1～6年生対象(地域の皆さんが講師となり創作活動や昔あそび等を体験)
1月～3月		子ども太鼓体験教室	小学1～6年生対象
4月～3月	女性教育	婦人学級	婦人学級の活動助成 合同学習(年2回程度)

# 3 金 浦 公 民 館

## 1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実情に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくことを重要視し、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実に努める。

## 2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 学校・家庭・地域の連携の確立による次世代を担う子どもの育成
- (3) 金浦地域の特色を生かした事業展開による地域教育力の向上と地域活性化

## 3 事業計画

期 日	事 業 名	事 業 内 容
4月～3月	高齢者教育	福寿大学 60歳以上の希望者 一般教養講座・創作学習・館外研修
7月 1月(予定)		公民館講座 今後、日常生活においてもスマホアプリの使用が不可欠になっていくことから高齢者を対象とした初心者向けのスマホ教室を開催する。
4月～3月	成人・一般教育	公民館講座 ①ユニバーサルマナー講座(年3回) ②親子で船釣り体験教室 ③ここ効く★リンパ!講座(年4回) ④ほっこり。飾り巻きずし ⑤大人のためのほっこり講座 ⑥はじめてのオートクチュール刺繍(年2回) ⑦パソコン講座初級編(年5回)
5月～3月	青少年教育	浜っ子クラブ 金浦小学校1～6年生対象 自然観察、スポーツ、レクリエーション、創作活動、体験学習など(年10回程度)
		ジュニアカルチャー 全市小学生1～6年生対象 楽楽教室(年10回程度)
1月11日(水)		子どものつどい 金浦小学校1～6年生対象 (地域の皆さんが講師となり、スポーツや創作活動や昔あそび等を体験)

## 4 泉 湯 公 民 館

### 1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実情に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくことを重要視し、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実に努める。

### 2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 学校・家庭・地域の連携の確立による次世代を担う子どもの育成
- (3) 郷土に愛着と誇りを持てるよう地域の特色を生かした教育活動の展開

### 3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4月～2月	高齢者教育	白寿大学	60歳以上の希望者 講演会・移動研修等月1回実施
5月～2月	成人・一般教育	公民館講座	①絵手紙教室（年4回） ②にかほ再発見！自然観察会（年3回） 仁賀保公民館と共催事業 ③「鳥海山・飛島ジオパーク講座」（年1回） ④俳句教室（年1回） ⑤イスに座ってできる軽運動（年3回） ⑥野菜ソムリエのおはなし（年1回） ⑦SDGs講座（年3回） ⑧パソコン講座 Word・Excelの小技を覚えよう！（年2回） ⑨親子自然観察会（年1回） 仁賀保公民館と共催事業
5月～3月	青少年教育	友遊くらぶ	小学1年～6年生対象 自然観察、スポーツ、創作活動などの体験活動（年10回程度）
1月		子どものつどい	小学1～6年生対象 昔遊びなど
7月～8月		子ども版画教室	小学4～6年生対象（年4回）

## 5 仁賀保勤労青少年ホーム

### 1 運営方針

優れた音楽や演劇等が鑑賞できる音楽ホールや図書館分館、トレーニング室など、芸術・文化・学習・体力づくりの場を提供することにより、勤労青少年をはじめ市民の芸術文化の向上及び健全な育成を図る。

### 2 重点目標

- (1) 音楽会、映写会等の芸術文化活動の推進
- (2) 郷土学習活動の推進
- (3) 図書活動の推進
- (4) 体力づくりの推進
- (5) オンラインの推進



### 3 事業計画

期 日	事業名・事業内容	備考（会場等）
要望により毎月 1回実施予定	月例コンサート	音楽ホール
毎月第1木曜日	トレーニング室利用者登録講習会（トレーニング室を利用するための講習会）	トレーニング室
5月～11月 毎月1回	初心者向けのオンライン講習の開催	視聴覚室
6月24日～6月26日 1月下旬	グランドピアノ無料開放事業	音楽ホール
8月上旬	バースデーカード作り（夏休みに幼児・児童が折り紙を使ってカード作りを楽しむ）	視聴覚室
各種イベント 開催期間中等	展示室無料開放 （斎藤宇一郎先生及び藩政時代の仁賀保家に関する資料などを紹介した展示室を無料開放） （R3.4.1より市民の入場料は無料）	展示室
10月22日(土) 10月23日(日)	市民芸能祭・市民音楽祭	音楽ホール
10月下旬	自主事業（優秀映画推進事業等）	音楽ホール
12月上旬	クリスマスカード作り（冬休みに幼児・児童が折り紙を使ってカード作りを楽しむ）	視聴覚室

# 6 図 書 館

## 1 運営方針

- (1) 生涯学習の拠点として、図書館サービスの向上を図り、より多くの市民が利用しやすい、明るく楽しい雰囲気を作り、開かれた図書館・分館として情報提供を行う。
- (2) 多様化する市民のニーズに対応するため、図書の充実とともに図書館・分館の利便性を高める。

## 2 重点目標

- (1) 貸出サービスの充実
  - 県立図書館及び他館との相互貸借
- (2) 子ども読書活動の推進
  - どくしょポイントカードの実施
  - 児童図書コーナーの改善、展示の工夫
  - 読書の記録帳「読書通帳」の普及推進
- (3) 学校図書館や子育て支援センターとの連携（団体貸出等）
- (4) レファレンスサービスの利用促進
- (5) 3館合同企画の充実
  - 本の福袋「おぼんだま」「お年玉」
  - リサイクルブックフェア



合同企画貸出セット「おぼんだま」

## 3 事業計画

期 日	事業名・事業内容		備考（会場等）
毎月 4カ月健診時	ブックスタート事業	市内の生まれた赤ちゃんに絵本（2冊）などをプレゼントする	金浦保健センター
年2回	リサイクルブックフェア	家庭で不要になった本や、図書館で除籍となった本の再利用	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館
8月、1月	本のおぼんだま 本のお年玉	テーマに沿って選んだ2、3冊の本で貸出セットを作り、8月と1月に各館の来館者に貸出する	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館
夏休み・ 春休み期間	子ども映画鑑賞会	幼児・児童を対象にした映画鑑賞会	図書館こびあ ハイビジョンルーム
7月、10月	読書感想文募集事業	にかほ市在住の中学生以上の生徒及び一般の方から募集	図書館こびあ
4月～3月	どくしょポイントカード	小学生を対象にポイントカードを配布、100点満点で記念品贈呈	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館
8月、12月	カードづくり	親子を対象としたカードづくり	仁賀保分館

# V 文 化 財

# 1 文化財保護

## 1 運営方針

- (1) 市内の史跡、天然記念物等について広く周知して市民の関心を高めるとともに、地域住民やボランティア団体と協働で保護・管理に取り組む。
- (2) 文化遺産を調査し、貴重なものは文化財に指定して保護・管理を図るとともに、既指定の文化財については現況の把握に努め、状況に応じた保存管理の施策を講じる。
- (3) 伝承芸能や年中行事保存団体等と連携し、伝承と後継者育成に努める。
- (4) 市内の開発計画を把握し、必要に応じて遺跡分布調査を行う。

## 2 重点目標

- (1) 文化財保護事業
  - ①史跡、名勝、天然記念物の下刈り等の定期的な保存管理
  - ②文化財説明板の修繕、設置
  - ③伝承芸能保存団体連絡協議会と協働で後継者育成事業を実施
- (2) 文化財調査事業
  - ①獅子ヶ鼻湿原緊急調査事業
  - ②市内の指定有形文化財の現状調査
  - ③指定文化財候補の調査
- (3) 文化財活用事業
  - ①鳥海山伝承芸能祭の開催
  - ②市内小中学校、高校で伝承芸能を公開
  - ③各学校と連携し文化財を学ぶ機会を設ける

## 3 事業計画

期 日	事 業 名	備考（会場等）
4月～令和5年3月	獅子ヶ鼻湿原緊急調査事業	中島台
9月上旬	第11回鳥海山伝承芸能祭	小滝・金峰神社境内 「郷土文化保存伝習館」
随 時	小中学校及び高校における 伝承芸能公開事業	市内小中学校及び 仁賀保高校

## 2 文化財一覽

### 国指定文化財（8件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	奈曾の白瀑谷	名勝	昭7. 3.25
2	おくのほそ道の風景地 ・象潟及び汐越 ・三崎（大師崎）	名勝	平26. 3.18 平27. 3.10
3	象潟	天然記念物	昭9. 1.22
4	鳥海山獅子ヶ鼻湿原植物群落及び新山溶岩流末端崖と湧水群	天然記念物	平13. 1.29
5	由利海岸波除石垣	史跡	平9. 9.11
6	鳥海山	史跡	平21. 7.23
7	上郷の小正月行事	重要無形民俗文化財	平10.12.16
8	小滝のチョウクライ口舞	重要無形民俗文化財	平16. 2. 6

### 国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（2件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	象潟の盆小屋行事	無形民俗文化財	平20. 3.13
2	鳥海山北麓の獅子舞番楽	無形民俗文化財	平24. 3. 8

### 県指定文化財（28件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	上郷の温水路群	有形文化財（建造物）	平21. 3.13
2	木造狛犬（一对）	有形文化財（彫刻）	昭45. 4. 2
3	木造観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	昭46. 1. 9
4	木造蔵王権現立像（三軀）	有形文化財（彫刻）	昭46. 1. 9
5	翁面	有形文化財（彫刻）	昭46.12.18
6	稚児文珠像	有形文化財（絵画）	昭27.11. 1
7	絹本着色千手観音像	有形文化財（絵画）	昭29. 3. 7
8	紙本着色象潟図屏風（六曲一双）	有形文化財（絵画）	昭33. 2. 5
9	脇差 銘大慶直胤	有形文化財（工芸品）	昭27.11. 1
10	青銅製明代門鑑（一对）	有形文化財（工芸品）	昭46.12.18
11	刀 銘羽州矢寫臣 藤原國重作之 慶応二年寅八月作	有形文化財（工芸品）	昭46.12.18
12	由利郡最上検地帳（三冊）	有形文化財（歴史資料）	昭61. 7. 4
13	由利南部海岸図	有形文化財（歴史資料）	昭62. 7.14
14	七高神社獅子頭	有形民俗文化財	平3. 3.19
15	三崎山旧街道	史跡	昭33. 2.13
16	山根館跡	史跡	昭61. 3.25
17	白椿	天然記念物	昭32. 2.14
18	タブの群落	天然記念物	昭33. 2.13
19	金浦のタブ林	天然記念物	昭47. 6.10
20	前川のタブノキ	天然記念物	昭49.10.12
21	大須郷のウミウ繁殖地	天然記念物	昭53. 7.25
22	鳥海山日立舞	無形民俗文化財	昭39.11.17
23	冬師番楽	無形民俗文化財	昭39.11.17
24	伊勢居地番楽	無形民俗文化財	昭48. 6.16
25	釜ヶ台番楽	無形民俗文化財	昭48. 6.16
26	鳥海山小滝番楽	無形民俗文化財	平元. 3.17
27	七高神社の正月年占行事	無形民俗文化財	平21. 3.13
28	赤石のアマハゲ	無形民俗文化財	平30. 3.16

市指定文化財（101件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	蚶満寺山門	有形文化財（建造物）	昭46. 7.26
2	袖掛地蔵堂	有形文化財（建造物）	昭46. 7.26
3	陽山寺山門	有形文化財（建造物）	昭49. 3. 1
4	池田五郎兵衛屋敷門扉	有形文化財（建造物）	昭50.12.23
5	旧佐々木家住宅	有形文化財（建造物）	平 4. 3. 1
6	七高神社「三社殿」	有形文化財（建造物）	平17. 8.23
7	象潟古景図（一幅・牧野雪僊）	有形文化財（絵画）	昭46. 7.26
8	象潟古景図（襖絵六枚・牧野雪僊）	有形文化財（絵画）	昭46. 7.26
9	象潟の古景図（一幅・中山高陽）	有形文化財（絵画）	昭46. 7.26
10	象潟古景図（六曲一双・牧野永昌）	有形文化財（絵画）	昭46. 7.26
11	ほていの図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭46. 7.26
12	松鷹の図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭47. 6. 8
13	地獄絵図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭49. 3. 1
14	象潟の絵屏風（六曲一双・牧野梅仙）	有形文化財（絵画）	昭61. 1.20
15	鐘馗図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭63. 3.10
16	法海寺十二天仏画掛軸（十二幅）	有形文化財（絵画）	平10. 2.27
17	大黒恵比寿図（双幅）	有形文化財（絵画）	平17. 8.23
18	地蔵尊木像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
19	古仏木像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
20	十王像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
21	不動明王像	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
22	葉衣観音立像	有形文化財（彫刻）	昭57. 8.26
23	西国三十三観世音菩薩	有形文化財（彫刻）	昭62.12.25
24	ペンギン像	有形文化財（彫刻）	平元.11. 9
25	鐘（金峰神社）	有形文化財（工芸品）	昭46. 7.26
26	鎧兜（三領・斎藤宇一郎記念館）	有形文化財（工芸品）	昭63. 3.10
27	鎧兜（一領）	有形文化財（工芸品）	昭63. 3.10
28	北条時頼の墨附一卷	有形文化財（書跡）	昭46. 7.26
29	閑院宮家の墨附一卷	有形文化財（書跡）	昭46. 7.26
30	旅客集十一巻	有形文化財（書跡）	昭46. 7.26
31	絶宗和尚筆跡（三幅）	有形文化財（書跡）	昭46. 7.26
32	真牛書「麟鳳亀龍」	有形文化財（書跡）	昭49. 3. 1
33	絵地図	有形文化財（書跡）	昭49. 3. 1
34	誠中の書（一幅）	有形文化財（書跡）	昭63. 3.10
35	芭蕉筆「腰長や」発句短冊	有形文化財（書跡）	平15. 3.27
36	般若経六百巻	有形文化財（典籍）	平17. 8.23
37	仁賀保家文書	有形文化財（古文書）	昭49. 3. 1
38	巡検記・道中記（九冊）	有形文化財（古文書）	昭63. 3.10
39	仁賀保家文書資料（久津見家）	有形文化財（古文書）	平14. 8. 9
40	小川家文書	有形文化財（古文書）	平14. 8. 9
41	潟跡出土品	有形文化財（考古資料）	昭46. 7.26
42	縄文式土器（一括）	有形文化財（考古資料）	昭47. 6. 8
43	縄文式土器（壺類）	有形文化財（考古資料）	昭47. 6. 8
44	縄文式壺	有形文化財（考古資料）	昭47. 6. 8
45	須恵器壺	有形文化財（考古資料）	昭49. 3. 1
46	珠洲系壺	有形文化財（考古資料）	昭49. 3. 1
47	鎖帷子、陣笠	有形文化財（歴史資料）	昭63. 3.10
48	アメリカ人形	有形文化財（歴史資料）	平 4. 7.14
49	関村伝来文書	有形文化財（歴史資料）	平15. 3.27
50	長岡鋏み（一丁）	有形民俗文化財	昭47. 6. 8

No.	文化財名	種別	指定年月日
51	棟礼	有形民俗文化財	昭49. 3. 1
52	渡海鑑礼	有形民俗文化財	昭63. 3.10
53	通行手形	有形民俗文化財	昭63. 3.10
54	高昌寺弁天丸	有形民俗文化財	昭63. 3.10
55	中橋の車切	無形民俗文化財	昭47. 6. 8
56	大森歌舞伎	無形民俗文化財	昭47. 6. 8
57	金浦神楽	無形民俗文化財	昭53. 3.16
58	久斯神社シャギリと御神輿渡行列	無形民俗文化財	昭63. 3.10
59	水岡野獅子舞	無形民俗文化財	昭63.11.28
60	盆小屋行事	無形民俗文化財	平15. 3.27
61	芭蕉句碑（蚶満寺）	史跡	昭46. 7.26
62	舟つなぎ石	史跡	昭46. 7.26
63	九十九島の碑	史跡	昭46. 7.26
64	土豪の石仏	史跡	昭47. 6. 8
65	唐戸石	史跡	昭47. 6. 8
66	水岡のお経塚	史跡	昭48.11.22
67	五輪の塔	史跡	昭49. 3. 1
68	白瀬轟の墓	史跡	昭50.12.23
69	安倍館跡	史跡	昭51. 3.31
70	栗山館跡	史跡	昭51. 3.31
71	待居館跡	史跡	昭51. 3.31
72	高寺の鏝田神社	史跡	昭51. 3.31
73	下岩の沢遺跡	史跡	昭51. 3.31
74	岱山遺跡	史跡	昭51. 3.31
75	沖の島方角石	史跡	昭57. 8.26
76	細久保遺跡	史跡	昭63. 3.10
77	高寺遺跡	史跡	昭63. 3.10
78	波切不動尊碑	史跡	昭63. 3.10
79	梵字石	史跡	昭63. 3.10
80	建武碑（画書面）	史跡	昭63. 3.10
81	建武碑（上町）	史跡	昭63. 3.10
82	方角石（画書面）	史跡	昭63. 3.10
83	方角石（三森）	史跡	昭63. 3.10
84	春日山碑	史跡	昭63. 3.10
85	神田の道標	史跡	昭63. 3.10
86	南野の道標	史跡	昭63. 3.10
87	古堂沢の道標	史跡	昭63. 3.10
88	石畑の道標	史跡	昭63. 3.10
89	海難者供養塔（地藏様）	史跡	平 4. 8.11
90	堂庭七高神社跡	史跡	平17. 8.23
91	タブ・シナノキの混生群落	天然記念物	昭47. 6. 8
92	ツバキ・ブナの混生群落	天然記念物	昭47. 6. 8
93	ハイネズの群落	天然記念物	昭47. 6. 8
94	イチイ（オンコ）	天然記念物	昭51. 3.31
95	ツツジ（陽山寺）	天然記念物	昭51. 3.31
96	タブノキ	天然記念物	昭51. 3.31
97	夫婦スギ	天然記念物	昭51. 3.31
98	シナノキ	天然記念物	昭52.10.18
99	ウゴシオギクの群落	天然記念物	昭52.10.18
100	福寿草の群落（長岡）	天然記念物	昭54. 5.29
101	福寿草（大竹）	天然記念物	平元.11. 9

## 3 象潟郷土資料館

### 1 運営方針

- (1) 景勝地「象潟」を中心に郷土の歴史や文化、自然等にかかる資料の調査、発掘を行い、貴重な資料については収集して保管する。
- (2) 企画展を開催して関連資料を公開し、市民や市内の児童生徒、または観光客からおくのほそ道「象潟」をはじめ本市の歴史や文化、自然等について学んでいただく場とする。
- (3) 資料館所蔵の木版画家池田修三の作品等について、資料館をはじめ市内外の施設等で展示し、作品の魅力とにかほ市のPRに努める。
- (4) 郷土の歴史や文化、自然等の各分野について専門の先生方を招聘して講座を開催し、市民の郷土への関心と理解を高める。

### 2 重点目標

- (1) 郷土資料の収集と企画展等の開催
  - ① 貴重な郷土資料の散逸を防ぐため資料の調査と発掘を実施
  - ② 企画展及び池田修三作品展の開催
  - ③ 市内外での池田修三作品展開催及び協力
- (2) 資料館所蔵資料の整理と管理
  - ① 資料館所蔵の資料および池田修三作品・資料の整理および管理
- (3) 講座の開催と市内小中学校との連携
  - ① 郷土史市民講座・やさしい古文書講座の開催
  - ② 市内小中学校と連携し、郷土学習の場としての資料館活用を推進

### 3 事業計画

期 日	事 業 名	備考（会場等）
4月28日(木)～ 5月1日(日)	池田修三木版画展&コンサート 「春のメロディー」	象潟公会堂
6月4日(土)～ 令和5年5月21日(日)	池田修三生誕100周年記念企画展 「暮らしを彩る木版画」	象潟郷土資料館
6月15日(木)～ 7月12日(火)	池田修三生誕100周年記念作品展 「池田修三とふるさと秋田」	秋田県立図書館
10月28日(金)～ 11月10日(木)	池田修三木版画展 まちびと美術館 「私の池田修三 思い出と未来Ⅱ」	象潟公会堂ほか
7月～9月	池田修三 パネル展	秋田空港・JR秋田駅構内
令和5年1月～2月	郷土史市民講座（全6回）	象潟公民館
令和5年2月～3月	やさしい古文書講座（全3回）	象潟公民館

# VI 教育施設

# 1 フェライト子ども科学館

## 1 運営方針

フェライトを工業化した齋藤憲三氏の先見性と科学に対する情熱やチャレンジ精神を未来に受け継ぎ、次代を担う子どもたちの科学する心を培うとともに、科学に親しみ学習する場を提供することにより創造性豊かな青少年を育成する。

## 2 重点目標

- (1) フェライトと磁石を中心とした科学に親しむ機会の提供
- (2) 地域の偉人・齋藤憲三及び山崎貞一に関する情報の提供
- (3) 教育機関及び関連施設との連携による幅広い事業の展開
- (4) 適切な施設管理による来館者の安全確保及び満足度向上



展示室

## 3 事業計画

期 日	事 業 名	事 業 内 容
7月下旬～8月下旬	夏休み特別企画展	内容未定
7月下旬～8月上旬	科学振興委員会「科学ウォッチング」	内容未定
8月上旬	WRO Japan 2022秋田県中央地区予選会	ロボコン講習会・予選大会
9月17日（土）	米村でんじろうサイエンスショー	サイエンスプロデューサー米村氏によるサイエンスショー
10月	発明工夫展・未来の科学の夢絵画展	市民文化祭会場に展示
12月中旬～1月中旬	冬休み特別企画展	内容未定
12月～2月	移動科学実験教室	3年生「磁石の学習」、5年生「モールス通信機と電磁石」
3月中旬～4月上旬	春休み特別企画展	科学に関するパネル展示
12月中旬、3月中旬	米村サイエンスプロダクション実験教室	プロダクションスタッフによる科学実験教室
随時	秋田県立大学実験教室	県立大学教員による専門的な科学実験教室
随時	サイエンス・カフェ	一般(高校生以上)対象の科学コミュニティ
5月～3月	3Dプリンター教室	申込者対象の教室
通年（年4回）	オリジナル実験工作教室（募集型）	申込者対象の教室
毎週土曜・祝日	かんたん実験工作教室(自由参加型)	入館者対象の教室
毎週日曜日、祝日	フェライト磁石づくり体験	入館者対象の実験

## 2 白瀬南極探検隊記念館

### 1 運営方針

- (1) 博物館機能を高め、白瀬南極探検隊の顕彰、資料収集と調査研究を行い、白瀬南極探検隊の偉業を公開し、永く後世に伝承する。
- (2) 教育施設機能を高め、地域の学校教育、社会教育と連携しながら、白瀬南極探検隊の探検精神を地域の教育に活用し、次世代への継承を図る。
- (3) 観光施設機能を高め、県内外からの観光客を誘致し、市の観光の活性化に寄与するとともに、白瀬南極探検隊の偉業を内外へ発信する。
- (4) 適切な施設管理と徹底した感染症対策を行い、入館者の安心・安全を確保する。

### 2 重点目標

- (1) 「顕彰」 白瀬轟及び白瀬南極探検隊の功績を語り継ぐ事業の実施。
- (2) 「研究」 白瀬轟及び白瀬南極探検隊関連の資料の収集と調査の継続。
- (3) 「管理・運営」 だれもが利用しやすい施設を目指した適切な管理・運営。
- (4) 「体験」 南極について学ぶための資料と実物に触れる体験機会の提供。
- (5) 「教育」 学校及び地域社会と協力した学習機会の提供。
- (6) 「連携」 多様な組織及び個人との連携による魅力的な事業の展開。
- (7) 「情報」 知名度の向上、興味喚起と来館意欲促進のための情報発信。

### 3 事業計画

期 日	事業名・事業内容	備考（会場等）
夏季（期日未定）	白瀬書院お茶会	白瀬書院
7月30日（土）	南極・昭和基地ツアー	白瀬記念館
7月中旬～ 10月上旬	企画展「白瀬隊のペンギンPENGUIN」	白瀬記念館
11月中旬～ 3月中旬	大隈重信没後100年企画展 「大隈重信と南極探検後援会」	白瀬記念館
11月12日（土）	自衛隊音楽隊演奏会 （海上自衛隊舞鶴音楽隊）	仁賀保勤労青少年ホーム
令和5年 1月28日（土）	第56回白瀬中尉をしのぶ集い 雪中行進・オンラインイベント	金浦地域
通年	白瀬・南極出前教室	市内小中学校

## VII 各課・施設の委員一覧

### ○社会教育委員

氏名	備考	氏名	備考
高橋 行二	委員	竹内 るり子	委員
金子 美幸	委員	宮本 さとみ	委員
鈴木 敏男	委員	佐藤 健	委員
齋藤 佳乃子	委員	阿部 道	委員
齋藤 真弓	委員	伊藤 剛喜	委員

### ○公民館運営審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
須田 銑一	委員	茂野 正信	委員
氏家 完次	委員	周防 政子	委員
小柳 千鶴子	委員	仁部 恵里	委員
齋藤 隆	委員	本間 京子	委員
齋藤 良子	委員	渡邊 講	委員
佐藤 千尋	委員	村上 道夫	委員
佐藤 俊郎	委員	大須賀 博	委員
佐藤 容子	委員		

### ○勤労青少年ホーム運営委員会委員

氏名	備考	氏名	備考
須田 壽夫	委員長	青木 和夫	委員
由利 栄美	副委員長	高見澤 徹	委員
齋藤 真弓	委員	竹島 由美子	委員
佐々木 和子	委員	横山 記代	委員
今野 正人	委員	柴田 禮子	委員

○生涯学習奨励員

氏 名	氏 名	氏 名
大 原 知 子	小 松 富士雄	須 田 久美子
金 民 子	齋 藤 裕美子	須 田 彰 子
木 内 政 仁	今 野 誠 次	原 田 和 子
秋 山 美千恵	齋 藤 みどり	牧 野 奉 子
阿 部 チイ子	佐々木 和 子	茂 野 正 信
池 田 優 子	佐 藤 トモ子	関 戸 昭 子
伊 藤 眞喜子	佐々木 秀 明	三 浦 よし子
氏 家 完 次	佐 藤 倉太郎	宮 嶋 由美子
小笠原 愛 美	佐 藤 千 尋	佐々木 英 樹
熊 木 昭 夫	佐 藤 直 哉	竹 島 喜久男

○図書館協議会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
小 柳 伸 光	委 員	皆 川 悦 子	委 員
齋 藤 真 弓	委 員	阿 部 徳 之	委 員
崎 山 ゆかり	委 員	大須賀 博	委 員
濱 田 順 子	委 員	佐々木 誠	委 員

○フェライト子ども科学館運営委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
青 木 和 夫	委 員 長	伊 藤 剛 喜	委 員
小 幡 正 則	副 委 員 長	佐 藤 健	委 員
武 内 隆 之	委 員	大須賀 てる子	委 員
阿 部 徳 之	委 員	樋 高 綾 子	委 員

○白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
佐々木 勝利	委員	石井 護	委員
小柳 伸光	委員	由利 栄美	委員
齊藤 充	委員	阿部 道	委員
佐藤 誠	委員	伊藤 剛喜	委員
本間 京子	委員	村上 道夫	委員

○文化財保護審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
池田 史郎	会長	齊藤 壽胤	委員
加藤 昌子	副会長	大場 司	委員
加藤 竜悦	委員	高橋 正	委員
鈴木 夕キ	委員	網田 和宏	委員
佐藤 和広	委員		

○郷土資料館運営協議会委員

氏名	備考	氏名	備考
新田 協子	会長	須藤 恵子	委員
熊木 昭夫	副会長	阿部 徳之	委員
伊藤 良明	委員	佐藤 健	委員
佐藤 誠	委員	伊藤 剛喜	委員
佐々木 耕治	委員		

## VIII 各課・施設の連絡先一覧

市外局番 0184

課・施設	所在地	電 話	F A X
教 育 総 務 課	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2259	38-2252
学 校 教 育 課		38-2266	
教 育 研 究 所			
生 涯 学 習 課		38-2171	38-4925
文 化 財 保 護 課	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2005	43-2014
象 潟 郷 土 資 料 館			
仁 賀 保 公 民 館	〒018-0402 にかほ市平沢字馬飼森30	37-3121	37-3123
金 浦 公 民 館	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2049	38-4925
象 潟 公 民 館	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2229	43-2586
フ ェ ラ イ ト 子 ども 科 学 館	〒018-0402 にかほ市平沢字宝田4-1	32-3150	32-3153
図 書 館 こ ぴ あ	〒018-0311 にかほ市金浦字十二林70-10	32-4100	32-4105
白 瀬 南 極 探 検 隊 記 念 館	〒018-0302 にかほ市黒川字岩潟15-3	38-3765	38-3762
仁 賀 保 勤 労 青 少 年 ホ ー ム	〒018-0402 にかほ市平沢字中町79	35-4711	35-4618
金 浦 勤 労 青 少 年 ホ ー ム	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2049	38-4925

---

## にかほ市教育要覧

---

令和4年5月発行  
発行 にかほ市教育委員会

〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字南金浦49-2  
TEL 0184-38-2259 FAX 0184-38-2252

---